



Viva Brasil★

平成23年度 ブラジル通信
10月8日(土)~10月14日(金)
No. 6
発行者：宮本 朋子

Dia das Crianças : 子どもの日

10月12日(水)は、ブラジルの『子どもの日』。子どもたちのためにと、お菓子を作ったり、プレゼントを用意したりするなど、ブラジルの至るところで行事が行われ、盛り上がりました。

私がお世話になっているノエミア初等学校では、前日の11日(火)に行事が行われました。午前中は、映画館を貸し切り、全校で映画鑑賞。午後は、運動会をしました。運動会といっても日本のような体育的なものばかりではなく、歌やダンスなどレクリエーションを通じて遊びを楽しむような行事でした。また、子どもたちは、先生たちが作ったりんご飴やバルーンアートのプレゼントをもらい、大喜びでした。ただ残念だったのが、もらったものを壊してしまっても平気な子どもたちがいたことです。パラナヴァイ市の学校では、無料でもらえるものが多いため、物をあまり大切にしない児童が多いと先生たちが悲しんでいました。何でも支給してもらえること、無料で学習できる場所があることなど、日本から来た私にとっては、教育に力を入れているパラナヴァイ市をすばらしく思っていました。その一方で何でもしてくれるのが当たり前だと思っている子どもたちがいることを知り、とても残念に思いました。

小さな青い妖精の「スマーフ」という映画をみました



映画館で大はしゃぎの子どもたち



りんご飴おいし〜♪



プレゼントのバルーンアート



タイヤの中に袋を移動するレース



ボールを挟んでのダンス



ペットボトルに水を入れるレース



野生の虎という法被を着た先生 気合い入ってます

落としたらアウト!

Dia do Professor : 先生の日

ブラジルには、子どもの日だけでなく、先生の日もあります。10月15日が『先生の日』ということで、子どもたちが先生に感謝する会を開き、歌や手作りの花をプレゼントしました。また、先生たちへの感謝の言葉が書かれたメッセージボードも掲示されていました。

同じ週に子どもと先生の日があることで、お互いの関係を深め、学校生活をさらに充実したものにする良い記念日だと思いました。

子どもたちを見守る先生たち



先生に感謝のハグをする子どもたちいっぱい!



全校で歌をプレゼント

ありがとう先生!



Renascence訪問

パラナ州で1つしかないという、知的障がい者の人が働く学校を訪問しました。ここでは、ブラジルの学校で掲示によく使用される EVA というウレタンのような素材を使って、いろいろな物を作って売っていました。また、作ってあるものを買えるだけでなく、作ってほしいものを注文することもできます。

この学校では、16歳以上の生徒が24人働いており、一番年長者が33歳だそうです。2人の先生が作品を考えたり、作業を指導したりしており、とても忙しくて大変そうでした。勤務時間は8:00~12:00、13:30~17:30で、半日働いて別の学校に通っている人や1日働いている人など、生徒の生活実態や障がいのレベルに合わせて、仕事が割り振られていました。作ったものを

売って、収入を得ているため、市からの補助金はなく、売った収益で材料を買ったり、生徒に給料を支払ったりしているそうです。しかし、1つの作品がR\$2~R\$5(約100円~250円)ととても安く、大量に作品を作らないといけないため、学校の運営はとても厳しいようでした。



作業場にてヘナセルの先生と!

棚にはかわいい作品がいっぱい!



色鮮やかで形がくずれにくい素材を使っています



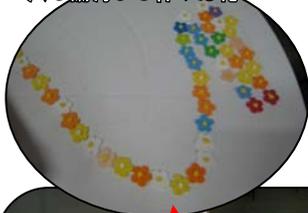
子どもの日のために作られたお菓子入れ

新聞紙を使って作られたかごも売っています



注文を受けて作ったもの

二人で協力して作った花



作品作りは楽しいよ★



クリスマス飾りを作っています



細かい作業にも慣れました

パラナヴァイ市では、市や州が管轄している学校や施設等において、子どもたちや貧しい人のために多くのお金が費やされています。ここヘナセルも困っている学校の1つなので、教員数の増加、食費や材料費等の支給など、学校の要望を市や州にもっと届ける必要があると思いました。



ひらっとブラジルク・イ・ス!

ブラジルには、「子どもの日」や「先生の日」のほかにも、記念日がたくさんあります。その中でもブラジル人にとって、6月12日はとても大切な日として知られています。それは何の日でしょう?

- ①母の日
- ②父の日
- ③恋人の日



答え：③(恋人の日は、夫婦や恋人同士がお互いに贈り物を交換し、愛情を深めるという日で、最近ではブラジルからヨーロッパやアメリカへと国際的行事として広まってきた日です。また、ブラジルの母の日は5月の第2日曜日、父の日は8月の第2日曜日となっています。)

《ブラジルの祝日》

ブラジルでは、国全体の祝日と、州や市町村ごとに定められている祝日とがあります。私の滞在しているパラナヴァイ市にも市制記念日(12月14日)があり、その日は祝日となっています。

また、11月2日はFinadosという祝日で、日本というお盆にあたる日もあります。